

## 新型コロナウイルス感染症の影響による変更箇所に関する御意見

頁	箇所	御意見(概要)	属性
	全般	この間の経過(感染拡大発生、半年延長したことのほか、変更の方針などを、「はじめに」等、委員長からの言葉を基本構想の前に載せてはどうか。	市
	全般	新型コロナウイルスの影響による変更は、5年後に後期基本計画策定時に見直しができる機会を設けるため、基本構想部分は、社会潮流等は除き大きく変更せず、包括的な表現とし、基本計画で記載すべきと考える。	市
	全般	今後については専門家ですら予測できないことで、長期継続、短期終息のどちらも間違いとなる可能性がある。今後5年・10年のプランではあるが、割り切って、現状での対応策を記述することにしてはどうか。	委員
	全般	感染症対策の施策の充実を図っても良いのではないかと。市の対策も含めて言及すると良いと思う。小金井市独自の給付金、PCR検査専用搬送車の導入、医師会との連携、ギガスクールなど。	委員
基本構想			
6	1基本構想の目的と策定意義・役割	2パラグラフ目「地方自治体を取り巻く環境」の前などに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大について追加してはどうか。	市
7	2基本構想の位置付け(1)計画期間	前期基本計画の計画期間の表現(市の検討項目)	市
9	3(1)計画分野ごとの取組状況「福祉と健康」	感染症への対応に該当する文言は含まれるか。(「健康の維持・増進」がそれにあたるか?)	委員
9	3(1)計画分野ごとの取組状況「福祉と健康」	「新型コロナウイルス等感染しない、感染させない、健康と命を守るまち。」の文言を追加してはどうか。	委員
11	3(2)社会潮流「情報化社会の進展」	感染経路の追跡などとの関連でプライバシーへの配慮についても一言入れるのはどうか。	委員
12	3(2)社会潮流「安全・安心への意識の高まり」	大規模災害の1つの事例として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大について記載してはどうか。	市
12	3(2)社会潮流「安全・安心への意識の高まり」	感染症について触れると、全体的に自然な流れだと思う。	委員
12	3(2)社会潮流「安全と安心への意識の高まり」	「新型コロナウイルス等感染しない、感染させない、お互いの健康と命を守る意識高揚と定着を図る。」の文言を追加してはどうか。	委員
13	3(3)小金井市の現状④公共施設	「……計画的な施設更新」の後に括弧書きで(コロナ対策が可能な、ソーシャルディスタンスを考慮したゆとりある施設計画)を挿入してはどうか。	委員
18	6政策の取組方針「環境と都市基盤」	「●豊かなみどりと水の保全と活用」に「……景観を豊かに保ち、いかし」のあとへ、「毒性のない清潔な環境を整えます。」を挿入してはどうか。	委員
19	6政策の取組方針「地域と経済」	感染症の拡大においては共助は難しく、公助の担う部分が多い。公助の役割を強調する。迅速な情報伝達や、医療機関との連携で命を守ることを最優先にし、感染症対策をしていくことが必要と思う。	委員
22	6政策の取組方針「福祉と健康」	「●健康な暮らしの支援と実現」に「病気の予防」とあるがこの文言だけで十分か?「感染症への対応も含めて」などと追加するか。	委員

頁	箇所	御意見(概要)	属性
22	6政策の取組方針「福祉と健康」	タイトル「誰もがいきいきと」の前に「お互いに健康と命を守り合い、」を挿入してはどうか。	委員
22	6政策の取組方針「福祉と健康」	「●健康な暮らしの支援と実現」末尾「…生活環境を実現します。」のあとへ「新型コロナウイルス等感染しない、感染させない自衛・防止策を、ひとりひとりが心がけ、お互いの健康と命を守り合う、まちづくりを行います。」を追加してはどうか。	委員
23	6政策の取組方針「行政運営」	「●持続可能な行財政運営」の「ICTの利活用」の部分、「電子決済、オンラインでの会議など」と踏み込むか。	委員
<b>基本計画</b>			
48	施策8防災体制の整備	「災害」や「新型インフルエンザ等」に新型コロナウイルス感染症が含まれている表現へ変更すべきと考える。また、備蓄や避難所運営における感染症への対応を明記してはどうか。	市
48	施策8防災体制の整備	防災に加え、感染症対策を盛り込むと良いと思います。防疫教育、備蓄の見直し(マスク・消毒液等)、関係機関(医療機関)との防疫協定、想定シミュレーション等。	委員
48	施策8防災体制の整備	自助、共助、公助のバランスで、感染症の拡大においては共助は難しく、公助の担う部分大きい。公助の役割を強調する。	委員
48	施策8防災体制の整備(施策の方向性)	「新型インフルエンザ等対策行動計画の策定と～」と感染症に係る記述があるので、当該計画が「新型コロナウイルス感染症」も含んでいるのであれば、その旨を追加するのはどうか。もしくは、前段が「武力攻撃災害への取組として～」と、感染症とは関係のない脅威についての記述であるため、昨今の感染症への意識の高まりを鑑みて、後段の「新型インフルエンザ等対策行動～」以下の部分を新たな5個目の項目として独立させて、新型コロナウイルス感染症への対策をしている(または、対策を検討している)旨を明示してはどうか。	委員
49	施策8防災体制の整備(施策の方向性)	新型コロナ感染症対策で、施設の消毒や市民の安心安全につながる施策を追記してはどうか。	委員
52	施策10産業・観光の振興	新たな生活様式を踏まえた課題等について、記載すべきと考える。	市
59	施策13子育て家庭の支援(施策の方向性)	テレワークが進む中、変化する生活様式に対応した保育や育成のサービスが求められていくのではないかと思う。(テレワークにより仕事と育児の両立に不安を持っている人が多いという話を聞いている。)	委員
62	施策15学校教育の充実	現状2個目に「ICT機器の効果的活用に取り組むほか」とあるので、この記述を活かして、ICT機器を活用することで、感染症拡大といった状況下でもおいても、教育に活用できる旨を書いてはどうか。	委員
62	施策15学校教育の充実	ICT教育の普及やGIGAスクール構想について言及してはどうか。	委員
62	施策15学校教育の充実	新型コロナウイルス感染症については、今後どうなるかわからない。今後他の感染症が流行する可能性もある為、『感染症拡大を防ぐために公衆衛生の知識向上』を教育の項目に明記するのはどうか？	委員
64	施策16学校環境の整備	「課題」「施策の方向性②」で、プログラミング学習だけではなく、GIGAスクール構想につながるような記載に変更すべきと考える。「指標」の「ICT機器の整備率」は、前倒しで達成しているため、活用率に変更したい。	市
64	施策16学校環境の整備	一人一台のPCを配置し、休校期間中の遠隔授業にも対応可能な態勢を整えるなど、踏み込んだ表現は可能か。	委員
64	施策16学校環境の整備	有事における学びの確保について方向性に入れると良いと思う。災害や感染症等が起きたときでも、様々な方法で子どもたちに学びが提供できるように、その体制づくりが必要だと思う。	委員

頁	箇所	御意見(概要)	属性
68	施策18国際交流・都市間交流の推進	「～交流の機会を作っていきます」とあるが、現状では従来のような対面しての交流は難しいと思われるので、新しい交流の方法(インターネットを活用するなど)を模索していくような記載にしてもよいのではないか。(すでに非対面での交流も進んでいるようでしたら不要)	委員
71	施策19人権・平和・男女共同参画の尊重(指標)	イベントが中止になっている現状では、参加率で測定する項目は削除しても良いのではないかと考える。	委員
72	施策20生涯学習の振興	「課題」「施策の方向性②」において、災害時でも「学びを止めない」ために、情報発信環境の整備について明記したいと考える。	市
73	施策20生涯学習の振興(施策の方向性①)	生涯学習活動の拠点の整備として、図書館での電子書籍化の推進や学習施設のネット環境の整備を含めてどうか。	委員
73	施策20生涯学習の振興(指標)	学習施設におけるオンライン講座の実施数、参加者(視聴者)数を含めてみてはどうか。	委員
76	施策22福祉のまちづくりの推進(施策の方向性)	災害や感染症流行など有事の支援体制の確保について組み込むべきだと思う。方向性②に災害時の支援体制について明記されているが、経済的支援を必要とする人も増加することから、誰もが必要な保障を受けられるように⑤、⑥、⑦の内容も包括した、また、非常時でも少しでも安心できるように、日頃からの地域のつながりを推進するような、体制づくりについて検討が必要ではないかと思う。	委員
77	施策22福祉のまちづくりの推進(施策の方向性)	テレワークが進む中で、ベッタウンという考えも変わり、自宅や近辺での仕事が増え、家族福祉(介護、育児)という視点も入れることもひとつでは。虐待やDVなどの課題が浮き彫りになっている。新たな生活様式における家族の暮らし方にも着目していく必要があると思う。	委員
80	施策24高齢者が暮らし続ける仕組みの充実	「施策の方向性①」において、オンラインの活用の検討を明記したいと考える。	市
84	施策26健康の維持・増進	感染症対策についての記載をいずこかに入れるべきではないかと考える。	市
84	施策26健康の維持・増進	感染症への対応について記述するとしたらこの部分か。そもそも市としてできることは何か。	委員
84	施策26健康の維持・増進	「保健所に電話が繋がらない」「検査がなかなか受けられない」「市内でクラスターが発生した」など身近で危機感を持った方が多いと思うので、感染症に係る何らかの記載があったらよいのではないかと考える。	委員
84	施策26健康の維持・増進(施策の方向性)	感染症に対する医療体制の確保、災害や感染症等の有事でも、安心して出産できる体制の確保、について明記したほうが良いと思う。	委員
85	施策26健康の維持・増進(施策の方向性④)	「・・・更なる受診につなげるため、」のあとへ、「また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、」を挿入するのはどうか。	委員
86	施策27市民参加・協働の推進	市民参加の手法としてウェブ会議などの活用を含めるか。	委員
88	施策28積極的な情報発信	官民共用可能な基礎データ(オープンデータ)のシステム化について更なる記載が必要と考える。	市
90	施策29計画的な行財政運営	「課題」「施策の方向性⑤」におけるICTの表現について、行政のDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が必要と考える。事業のオンライン化についても総括的に記載したい。	市
90	施策29計画的な行財政運営(課題)	「本市の職員の多様な働き方の一環としての在宅勤務実施にむけ環境整備が必要」を挿入してはどうか。	委員

頁	箇所	御意見(概要)	属性
91	施策29計画的な行財政運営(施策の方向性⑤)	感染症対応としてのペーパーレス、オンライン化について記述するか。	委員
91	施策29計画的な行財政運営(施策の方向性⑤)	ICTの更なる利活用により、「非対面でも可能なサービス」を増やし、感染症拡大下にも対応できるようにする、といった方向性を記載してはどうか。	委員
91	施策29計画的な行財政運営(施策の方向性⑤)	情報インフラの積極活用が考えられる。技術イノベーションをいかに制御して使うかと、それに馴染みが持てない人々の感情的反発を引き起こさないための慣れの訓練が必要。「制御」の対象はセキュリティーの担保であり、訓練のポイントは市民協働である。具体的には青少年からの若者を教師とする高齢者のコンピューターリテラシー教育の取組の記載をしてはどうか。	委員